2023 年度 トピックス研修(権利擁護)

「明日からできるセルフケア・チームケア」

~権利を擁護するソーシャルワーカーのために~

対面研修!



あなたはクライエントの権利を守ろうとした時、相反する考えや価値観と向き合うことに疲弊したり、自身が傷ついたりすることはありませんか?その問題に答えが見出せないまま苦しみ、うやむやにして諦めてしまうことはないでしょうか?自分の実践を見つめ、自身の感情やニーズに耳を傾ける機会はありますか?

私たち精神保健福祉士は、日々多くの葛藤を抱え、答えの出ない不確実なものに向き合い続けながら実践を行っています。クライエントの権利擁護が他者の権利を脅かすこともあれば、クライエントの権利擁護を巡り、所属組織内で意見対立が生じることもあるでしょう。精神科病院や福祉支援機関等における、職員による患者や利用者への権利侵害も後を絶ちません。

今年2月に報道された精神科病院での職員による患者への虐待事件については、皆さまの記憶に新しいかと思います。虐待は決して許されるものではありません。一方で、誰しも最初から権利侵害や虐待をしようと思ってやっている訳ではなく、結果として巻き込まれた、加担してしまったということかもしれません。また、直接加担していない職員自身の苦しみも深まっていったかもしれません。その時、組織内に対話はあったのでしょうか…。自分の恐怖や不安と向き合い、どうすれば支援者自身をケアすることができたのでしょうか…。この件に限らず、権利擁護の大切さと難しさを認識した上で、「明日からまた頑張ろう」と思える研修の場を設けたいと考えました。

講師に「春日未歩子氏(一般社団法人 森とこころの研究所)」をお迎えし、「セルフケア・チームケアの方法」について学べる対面研修を企画しました。今回の研修では支援者自身のケア方法を体得し、さらにチームケアについて理解を深め、所属組織で取り組める方法や相談しやすい環境作り、そして権利侵害しにくい組織作りについて学んでいきます。研修内のグループワークでは、困難さや葛藤を抱えながらも諦めずに権利擁護していることを参加者同士で共有し、答えの出ないものと向き合っていくためのモチベーションを向上させていきたいと考えています。

専門職である自分自身を大事に、チームを大事に…。皆さまの明日への活力につながる研修でありますように。 職域や経験年数に関わらず、ぜひ多くの皆さまのご参加お待ちしております。

【講師】 春日 未歩子氏 (一般社団法人 森とこころの研究所)

【日時】 2024年 1月21日(日)

13:30~16:30(受付開始:13:15)

【会場】 林野会館 604号室

(東京メトロ丸ノ内線 茗荷谷駅・徒歩7分)

【受講料】 会員2,000円 非会員3,500円

【定員】 30名 ※申し込み順、定員になり次第締め切らせていただきます

【講師紹介】 春日 未歩子氏(一般社団法人 森とこころの研究所所長)

和光大学人文学部人間関係学科卒業。東京大学医学部精神医学教室デイホスピタル研究生として2年間の研修ののち、医療法人社団翠会成増厚生病院心理室に入職。同病院の外来部門である「こころのクリニックなります」に異動後、2005年から株式会社ジャパンEAPシステムズに異動し、企業のメンタルヘルス対策を16年間サポート。2012年から2021年3月まで、自然環境を活用して心身を整える宿泊施設「保健農園ホテルフフ山梨」(山梨県山梨市)を立ち上げ、プログラムディレクターとして兼務。2021年5月から「一般社団法人 森とこころの研究所」として開業。森林環境がこころの健康に与える影響を研究、ウェルネスプログラムの開発・提供を行っている。

【申込み方法】 右下の二次元バーコードもしくは、下の URL にアクセスして申込みを行ってください。

https://ws.formzu.net/dist/S91459655/



【申込締切】 2023年 12月20日(水)

受講料事前入金締切:12月22日(金)

- ※お申込み後に、受講料事前入金のお知らせがすぐにメールされます。
- ※入金確認をもって受講確定とします。入金後の返金はいたしかねますので、ご了承ください。
- ※研修資料は当日会場で配布致します。

【会場案内】

名称:林野会館 URL: http://rinyakaikan.or.jp/

住所:東京都文京区大塚3丁目28番地7号(東京メトロ丸ノ内線 茗荷谷駅 徒歩 7分)

※最新のアクセス情報は、ホームページにてご確認ください。

研修に関して、会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください。

【新型コロナウイルス感染対策について】

新型コロナウイルスの 5 類感染症移行に伴い、マスク着用は個人の判断が基本となります。なお、感染状況によってはマスク着用をお願いする場合がございます。

【問合わせ】

東京精神保健福祉士協会 研修委員会 kensyu@tokyo-psw.com ※メールにてお問合せください。